

活動名	おもしろ算数教室 パズル体験	活 動	<input checked="" type="checkbox"/> 定例 <input type="checkbox"/> 不定期
活動会場	八尾市社会福祉会館	報告者	川井敬子
活動月日	令和3年10月30日(土)	推進リーダー	川井敬子
活動内容	SA八尾・柏原「ふれあいまつり」に於いて「算数パズルを楽しむ」		
スタッフ名	川井敬子・後藤登		
参加者	6名		

活動概要

- ・30種類程のパズルを持参して、その謎中から選んで体験して頂いた。
- ・まず興味を持たれたやさしいパズルに挑戦、楽しみながら出来ることを感じて頂く。
- ・次に見本の算数パズルの中から、興味のあるパズルを選んで頂きます。迷われたらそれぞれのパズルの内容を簡単に説明する。
- ・始める前に問題をしっかり読んで頂く。
- ・途中で行き詰まってしまった時は、一度立ち止まり考えてもらい、少しヒントを出して先へ進むことを楽しみ、完成した時の達成感を味わって頂く。
- ・体験者の質問から、ここに用意したパズルの他にも多くの種類のものがあると伝えて、関心を示されたマッチパズルを体験して頂いた。
- ・参加した方皆さんには楽しんで頂いたと思っている。
- ・9種類のパズルに取り組んでくださった方がおられ、「何事にも、挑戦することが大切ですね」と、仰っていた方で意欲的に取り組まれたのでしよう。

所 感

- ・問題を読み直してもらうことで、気付いてもらえることが多くあった。
- ・1つ解けた後、類似のパズルを続けると、自信がつき意欲が上がるようだ。
- ・“数字は大の苦手”と言っていた人が、計算シーソーがすらすら解けとても嬉しそうだったのが印象的だった。
- ・楽しみながら考えることは、脳の活性化と元気につながると実感した。

